



2012年10月12日(金)～

10月26日(金)の活動

○ 会員懇談会(福井会場)

10月15日(月) 福井市

平成24年度会員懇談会(福井会場)を開催し、会員約30名が出席した。

懇談会では、永原会長の挨拶の後、2つのテーマについて自由懇談が行われた。「北陸新幹線の整備について」では、敦賀までの開業の前倒し、フル規格での大阪までの全線整備を求める意見が相次いだ。「我が国のエネルギー政策について」では、「原子力ゼロ」を目指す政府の方針に対し、多角的な視点の欠如、エネルギー供給多様化の必要性、技術の継承への不安などについて発言があった。続いて京都大学大学院教授 藤井聡氏が「列島強靱化がつくる未来」と題して講演し、北陸新幹線の一刻も早い整備、大規模な防災対策のための社会インフラ整備の必要性を訴えた。(担当:大嶋)

○ 西日本経済協議会総会

10月18日(木) 名古屋市

西日本経済協議会 第54回総会には各地経済連合会の会長など総勢約180名が出席。北経連からは永原会長ら11名が参加した。

統一テーマ「地域の個性と資源を活かした強靱な国づくりー西日本からの提言ー」に基づき、各地経済連合会の代表による意見発表を行うとともに、①グローバル競争に打ち勝つ環境整備の推進、②持続的成長に向けた制度改革の推進、③災害に強い国土づくりの推進の3点について総会決議を採択した。同26日、内閣官房長官、国交大臣、民主党などに要望活動を行った。(担当:浅井)

○ 北陸(日本)・韓国経済交流会議

10月17(水)、18(木) 福井市

北陸(日本)側からは永原会長をはじめ三県の自治体、経済団体、企業等から約100名、韓国側からは知識経済部をはじめ48名が参加した。日本側:永原会長、韓国側:李(社)韓日経済協会副会長の挨拶の後、全体会議にて両国の自治体、企業、大学が発表を行った。

翌18日には、「複合医療」「物流・人流」「環境産業」の3つのテーマで専門分科会を実施。各分野の専門家による発表、意見交換が行われた。

近年、経済活動において日韓関係はかつてないほど緊密になっており、今後お互いをパートナーとして尊重し、本会議が両国の経済交流におけるプラットフォームとしての役割を担うことの重要性を双方で確認した。(担当:石村)

○ 北陸技術交流テクノフェア

10月18(木)、19(金) 福井市

福井県産業会館にて「北陸技術交流テクノフェア2012」が開催され、北経連ブースでは、北陸各県の伝統技術を応用して、先進分野の製品開発を行っている下記の企業の技術を紹介した。

- ① チタンクリエイター福井(鯖江市・福井市)
眼鏡チタン加工を応用した機械部品等製作
- ② (株)インパクト(加賀市)
友禅染料凝集剤を応用した放射線除染剤開発
- ③ (有)モメンタム・ファクトリー・Orii(高岡市)
銅器着色技法を応用した建材、生活用品等開発
(担当:岩田)

お知らせ

○ 伝統工芸海外展開セミナー

「デザイン×伝統工芸+IT」の開催

北陸地域の伝統工芸を支援する目的で、伝統工芸に海外がもとめるデザインの導入案や海外市場への新しいアクセス方法などの情報を提供。

- ・開催日 2012年11月22日
- ・場所 金沢都ホテル 加賀 西の間
- ・講師 ①一橋大学 鷲田 祐一 准教授
②日本ユニシス(株)
産業振興プロジェクト 山本英生部長

【お申込み・お問合せ先】

北陸AJEC(担当)杉山 TEL.076-231-5525
E-mail sugiyama@hokkeiren.gr.jp

○ 「新ヘルスケア産業フォーラム」会員募集

中部地域の産学官の幅広い連携により、ヘルスケア産業を地域の新たな成長産業として育成することを目的に、今年8月に同フォーラムが設立され、入会の受付を行っている。詳細は下記URL参照。

<http://www.chukeiren.or.jp/healthcare/>

【お問い合わせ先】

中部経済産業局次世代産業課 TEL.052-951-0570

※ 当連合会では、新規会員を募っております。
会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。
(TEL076-232-0472)